



Tokyo
Tama
Green
Rotary Club

週報

例会 NO 25 (発行NO)

1991. 5. 8 (発行日)

国際ロータリー第275地区

東京多摩グリーンロータリークラブ

1990 ~ 1991

RIテーマ

ロータリーを高めよ

— 思いを尽くし熱意を尽くし —

RI会長

パウロV.C. コスタ

1990 ~ 91 会長方針

友情と熱意を育てよう

第25回例会報告 (4/24)

〔於 京王プラザホテル多摩〕

特別代表 由井 重光

司会 親睦 増川 徹

☆点 鐘 会長 田中 實

☆ロータリーソング 「奉仕の理想」

リングリーダー 菊池 敏

☆会長報告 会長 田中 實

* 本日臨時理事会を開催しました。

・ 下記の通り例会を変更しますのでお間違えのないようご出席をお願いします。

5月1日(水) → 休会

5月15日(水) → 5月13日(月)

田無けやきRC 認証状伝達式に振替

5月22日(水) → 例会場変更

多摩そごう 村オオクワパケットルーム(6F)

・ 次年度副幹事に橋口会員を指名します。よろしくをお願いします。

* 炉辺会合を開催しました。次年度活動計画を建てる為のファイヤーサイドミーティングです。

・ 4/23 クラブ奉仕、会員増強、職業分類、会員選考、ロータリー情報、米山奨学事業、ロータリー財団の次年度各委員(宮本幹事宅)

・ 4/24 出席、プログラム、親睦、SAA、会報の次年度各委員(宮本幹事宅)

・ 4/25 職業奉仕次年度委員(田中会長宅)

* [チャーターナイトお礼訪問]

・ 4/23 飛火野RC 赤尾、宮本、小島、海野

・ 4/24 日野RC 田中、吉尾、大熊

以上本日をもつてチャーターナイトお礼訪問は終了しました。

* 吉田次期ガバナーから国際協議会の便りが届いています。『国際協議会に参加しております。ハードスケジュールの為、かなり疲れておりますが何とか頑張っております。テーマも決まりました。一緒に来年度意義深い年にしたいと念じています。皆様によるしく。』



1991 ~ 92

RIテーマ

自分を越えた眼を

次年度RI会長 ラジエンド・K・サブー

* 1991年度各クラブの活動と現況の統計から2-3報告します。

	全体の均均	当クラブ(提出時)
1クラブ 会員数	83.7名	35 名
“ 年 令	57.3才	50.9才
次年度 増強目標	10.3 % UP	14.3%~28.6% (5名) (10名)

地区最高年齢者 96才 地区最少年令者 30才

*お礼状が届いております。

①多摩RCから「21世紀のシルバーライフを考える」パネル・トークの開催に多勢の方にお出で頂きましたと言う事で。

②多摩センター商店街から桜祭りに寄附をしましたので。

【チャーターナイト記念ビデオテープ贈呈】

田中会長 由井特別代表へ



☆幹事報告 幹事 宮本 誠

*国際ロータリーのレートが変わりました。

1ドル 132円→145円 (5/1より)

*「東京ロータリークラブ70年」が東京RCから届いております。

*多摩RCから第5回中学生弁論大会「私の主張」の文集が届いております。

*6月のメキシコで開催されるR1国際大会に参加される方は当クラブ代表権を委嘱しますので私に連絡して下さい。

☆委員会報告

★出席委員会

大熊 将夫

〔出席報告〕

	総数	出席	MU	欠席	出席率
本日報告	39	31		8	79.49%
前回訂正	39	28	7	4	89.74%

〔先週のメイクアップ〕

小島、宮本、田中(4/16 多摩RC)

城倉、吉尾(4/17府中RC)

奥木(4/11稲城RC) 横倉(恒)(4/23多摩RC)
〔欠席届者〕小島、松原、吉原、杉田、中山
〔欠席者〕大松、隅、横倉(舜)

★親睦委員会

北村 幸彦

ニコニコBOX

由井 重光 昨夜のファイヤーサイドミーティングは大変楽しく有意義でした。宮本さん素敵な奥様によるしく。

・プラザホテル多摩の夕食がおいしいので。

・チャーターナイトの記念ビデオ有難う。

横倉 恒雄 市長当選御目度う御座居ます。

左駄無不施員 そごうのビールと京王のビールとどちらがうまいかネッ 内藤さん

田中 實 CNのお礼訪問も終わりました安堵しました。皆さんご苦労様でした。

赤尾 恭雄 CNのお礼廻り完了。

宮本 誠 ほんとに気持ちのよいお天気がつづきますね。

風間 茂穂 チューリップが無事咲いて。

橋口 洋三 ハナミヅキ(環境保全)の新芽が出たので。

萩生田茂夫 6月のご苦労さん会を是非成功させましょう。

橋本 幸夫 新役員も構成されて よろしく。

大熊 将夫 今月の最終例会なので。

高野 範城 結婚のお祝いありがとうございます。満20年良くやってきましたので。

小城 章員 事務局から請求されたお金の支払いがすんだので。

海野 栄一

伊神 稔

城蔵 正博

北村 幸彦

今夜のファイヤーサイドミーティング 宮本さんよろしく。

以上合計 ￥53,000円

【ロータリー用語解説NO5】

情報委員会

*炉辺会合(家庭集會) Fire-side Meeting
ロータリー・クラブでは、週の例会以外にロータリー情報を広めるために、色々な会合を開きます。炉辺会合もその一つで、ロータリアンの自宅などで、焚火を囲みながら集會したことに始まり、委員会、或いは

数委員のメンバーが食事を共にしながら親睦を深め、クラブの運営や奉仕、情報交換等のロータリーについての討論をして語り合う会合で、会員相互の理解を深めるのに非常に効果的で高く評価されている。

通常数グループに分け夫々リーダーを定めテーマを幾つが設定するか、自由討論でもよい。会合の結果をリーダーがとりまとめ会長に報告する事が望ましい。

*イニシエーション・スピーチ

Initiation speech

新会員が例会で入会挨拶をかねて自己紹介を行なう卓話です。通常10~20分で、職業、趣味、経歴、家族構成などを話しますが、自分の信条や人生観のお話も伺いたいと思います。

イニシエーションスピーチ

【人との廻り合い、出会い】

増川 徹

私は、東京の下町、本所、深川の生まれ、江戸っ子です。早稲田大学を出るまで下町で育ち、野村証券に入ってから8年サラリーマンになって全国を転々と回って来ました。父は15年前に亡くなりましたが、職人タイプの間で家具を製造、商売していました。兄も私も家業を手伝う、おとなしい真面目な少年でした。小学、中学時代焼け跡のある校舎でやたらと生徒が多く、遊び場も少なく苦労して遊び回った記憶が今でもあります。その頃は野球をよくやり、まあまあのところまでやりました。又、兄も私もお祭りが好きで今でもタイコや笛の音を聞くと体が自然とその気になり、小さい頃は、もう学校も何も手につかなかつたのです。兄は今でも、みこしの会で先頭になってやっています。その後、受験勉強などというものが激しくなるにつれ、私立の受験の無い高校に入れて大変ラッキーな思いをしました。これが私の人生の選択の誤りだったのかと思う事があります。受験戦争に



入り勝ち抜こうとする今の若い人たちは大変な努力をされていると常々思っています。

高校時代はバスケットボールをやりましたが六大学の体育会についていける体力もありませんでした。大学時代は大学紛争の真っただ中、火焰ビンにヘルメットこそ手にしませんが、講義も4年のうち2年位しかまともにもありませんでした。

次男の私は野村証券に就職し実力主義の大変激しい会社の中で現在に至っております。4年半位で5回転職しました。その間2度のオイルショック、今回の大金あまり経済とまで言われる渦のど真ん中で、あらゆる人にめぐり合いが出来、その都度自分を磨き高める事ができたのを大変感謝しております。上は国会議員から、どんな人とも出会える、又やる気があればかなりの事も出来る会社です。商売の原点、人との付き合いの大切さ、誠実さ、又ありがたさ、醜さを多くの人に色々な所で教えられました。これはこれからも一生続いていくとおもいます。自分の持てる全てをもって当たれば、それも生れてこなかったと思っています。私が社会に出て初めて赴任したのが山梨の甲府でした。先日、チャーターナイトのキャラバンで甲府RCを訪れた時、15年前を覚えていて下さった社長様が何人かおられました。その頃は駆け出し、その方は立派なロータリアン、大変感慨深く、又甲府へ遊びに行こうと思ひながら帰路に着きました。今、初めて入れて頂いたこの多摩グリーンロータリー、駆け出しのロータリアンですが一生懸命頑張ります。

【スポーツクラブ設計の第一人者】

宮本 誠



父が沖縄師範の教師をしておりましてので沖縄の首里で太平洋戦争の勃発する3ヶ月前に生まれたそうです。1才にならないうちに本土に帰って来て命拾いをしました。そのま

まいたらひめゆりの塔と一緒に死んでしまっ

ただらうと思いますが、父は戦争が勃発する直前にジャワかどこかにある教育総督府か何かに行く辞令が出ましたが、外務省の友人に行くのを止めておくように言われ、ストップしている間に戦争が始まり命拾いをしました。僕等が帰った頃は沖縄近辺は制海権は無かったようで殆ど偶然帰って来たと言う感じで今生きていられる訳です。

田舎は愛媛県の宇和島の近くの標高200m位の冬は雪が積る盆地です。私は6人兄弟の次男坊、田畑は農地開放で取り上げられてしまったのですが、少し返してもらい母と子供で田圃を耕していました。父だけ鹿児島大学で単身赴任と言う事でした。私も稲刈をしたり稲こぎをしたり、田植えをしたりのお手伝いをして小学校2年生までいました。3年生になった時に父が愛媛大学に移って来たので松山の道後小学校に転校しました。道後温泉のそばです。高校卒業まで松山で生活しました。

小学校の時は体が弱くしょっちゅう熱を出して休んでいました。小学校2年生の時長期欠席をして3学期からようやく学校に顔を出したと言う訳でして、その頃の楽しみは布団に寝ていて、近くに飛んで来た蠅を掛け布団でバット捕まえるのが楽しみという寝たきりの生活をしました。熱を出さない時は元気で部落の学年リレー、クラスのリレーの選手でした。本当に元気になったのは高校になってからでした。

大学は一浪して東京大学へ入学、高校の時物理が好きでしたから大学に入ったら物理をやるつもりでいましたが、こんな無味乾燥な事をやって何が面白いのだろうと思う様になって、一番人間臭い事をするにはどんな所かと思い探したら建築が一番だったので建築をやる事になりました。

大学卒業しまして150人位いる建築事務所に就職しましたが、入る時教授に「お前は組織にいても面白くないだろうから10年位した

ら辞めるだろう」と言われましたが、丁度10年して辞めて自分で昭和50年に設計事務所を始めて今に至っております。私の専門分野は2つ程ありまして、1つはスポーツクラブの設計です。此の分野で私は第一人者であります。全国で数10ヶ所のスイミングクラブを設計しておりまして、私が作ったスイミングクラブのラジカルプランと言うのが全国に蔓延しております。この近くでは永山駅のトンネルに入る前の斜面に出来ているビルが私の設計です。それから聖蹟桜ヶ丘京王のCビル3階の体育施設、建設中の幕張ニューオータニの中のスポーツクラブ、東京海上の作る超高層ビルの中のスポーツクラブ、東品川の三菱商事の26階超高層ビルの上部4フロアーを使ったスポーツクラブ、そういうスポーツクラブの設計をしております。もう一つは食品加工業の工場のようなものも全然傾向が違うものの様ですが実は似かよった所がありまして2、3やりましたら芋づる式にどんどん出て来まして、ある程度スペシャルな部分になってきていると言う事です。

私は長谷川如是閑が言っている様に「思想はラティカルに行動は現実的にせよ」と言う言葉が好きです。何時も現実理想通りには行かないが、絶対に初志忘れるなよと言う訓えです。プロの間で言いますと思想と言うのはアマチュアの考えであって、思想はラティカルにと言う事はアマチュアの考え方(素人の考え方)を忘れるなよ、行動は現実的にと言う事はプロとしてプロの技術をつけないでサーカスの様な事をしてはいけないと言うが、素人の考える事をどうやって、プロとして実現するかと言う事が大事だよと言う事がプロとしての心構えであると考えています。発想する時は素人の身になって欲望を発してそれを作るにはどうしたら良いかと言う時に技術屋に立ち帰ってやると言う精神でやっております。



東京多摩グリーンロータリークラブ

*事務局：〒206 東京都多摩市落合 547

多摩センタービル7F ☎ 0423-72-6463

例会日：毎週水曜日 12:30 月の最終例会日 18:30

会長：田中 實 特別代表：由井 重光

幹事：宮本 誠 会報委員長：橋口 洋三

*例会場：多摩そごうデパート7Fサファイアバンケットルーム